

松江市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表 (傍線部分は変更部分(赤字))

変更後					変更前				
4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項					4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項				
[1](略)					[1](略)				
[2] 具体的事業の内容					[2] 具体的事業の内容				
(1)(略)					(1)(略)				
(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業 (P55 ~ P61)					(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業 (P55 ~ P61)				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名 高質空間形成施設事業 事業内容 ・市道北田大手前線の道路改良等 (<u>カラ</u> アスファルト舗装、 <u>床版</u> 、 <u>植栽</u> 、 <u>車止め</u> 、 <u>照明</u> 、 <u>水路修景整備</u>) 舗装： L = 380m、 W(平均) = 10.9m <u>水路L = 284m (拡幅部L = 51m、W(平均) = 2.0m 改修部L = 233m、W(平均) = 0.8m)</u> ・市道北殿	松江市	居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区まちづくり交付金事業」を構成する高質空間形成施設事業。 【市道北田大手前線】 歴史資料館整備に併せ、歩道整備、 <u>カラ</u> アスファルト舗装、 <u>床版</u> 、 <u>植栽</u> 、 <u>車止め</u> 、 <u>照明</u> 、 <u>水路修景整備</u> 等を行う。 本路線は、松江城や堀川遊覧船乗船場など中心市街地観光の拠点に近接し、現在、多数の観光客の利用があり、今後も、歴史資料館の開館等により観光客の利用増加が見込まれている。植栽や水路修景整備等により、中心市街地を訪れる観光客が安全で快適に付近を散策できる歩行環境を整備することは、中心市街地観光の活性化に寄与するものであり、観光・交流という目標を達成するために必要な事業である。 【市道北殿町1号線・2号線】 既存道路の脱色アスファルト舗装を行う。 これら路線に近接して、新たな中心市	支援措置 まちづくり 交付金 実施時期 H20年度～ H24年度		事業名 高質空間形成施設事業 事業内容 市道北田大手前線の道路改良等 (<u>脱色</u> アスファルト舗装、 <u>植栽</u> 、 <u>照明</u> 、 <u>水路改修</u> 、 <u>導水施設</u>) 舗装： L = 380m、 W(平均) = 10.9m <u>水路： L = 260m、 W(平均) = 0.8m</u> ・市道北殿	松江市	居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区まちづくり交付金事業」を構成する高質空間形成施設事業。 【市道北田大手前線】 歴史資料館整備に併せ、歩道整備、 <u>脱色</u> アスファルト舗装、 <u>植栽</u> 、 <u>照明</u> 、 <u>水路修景整備</u> 等を行う。 本路線は、松江城や堀川遊覧船乗船場など中心市街地観光の拠点に近接し、現在、多数の観光客の利用があり、今後も、歴史資料館の開館等により観光客の利用増加が見込まれている。植栽や水路修景整備等により、中心市街地を訪れる観光客が安全で快適に付近を散策できる歩行環境を整備することは、中心市街地観光の活性化に寄与するものであり、観光・交流という目標を達成するために必要な事業である。 【市道北殿町1号線・2号線】 既存道路の脱色アスファルト舗装を行う。 これら路線に近接して、新たな中心市	支援措置 まちづくり 交付金 実施時期 H20年度～ H24年度	

町1号線の道路改良 (脱色アスファルト舗装) L=260m、 W(平均)=3.8m ・市道北殿町2号線の道路改良 (脱色アスファルト舗装) L=60m、 W(平均)=3.6m 実施期間 H20年度～ H24年度	街地観光の拠点である歴史資料館の整備が進んでいる。 同館の周辺道路であるこれら路線の脱色アスファルト舗装を行うことで、観光客や地域住民が快適に散策できる歩行環境を整備するものであり、観光・交流、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。			
---	--	--	--	--

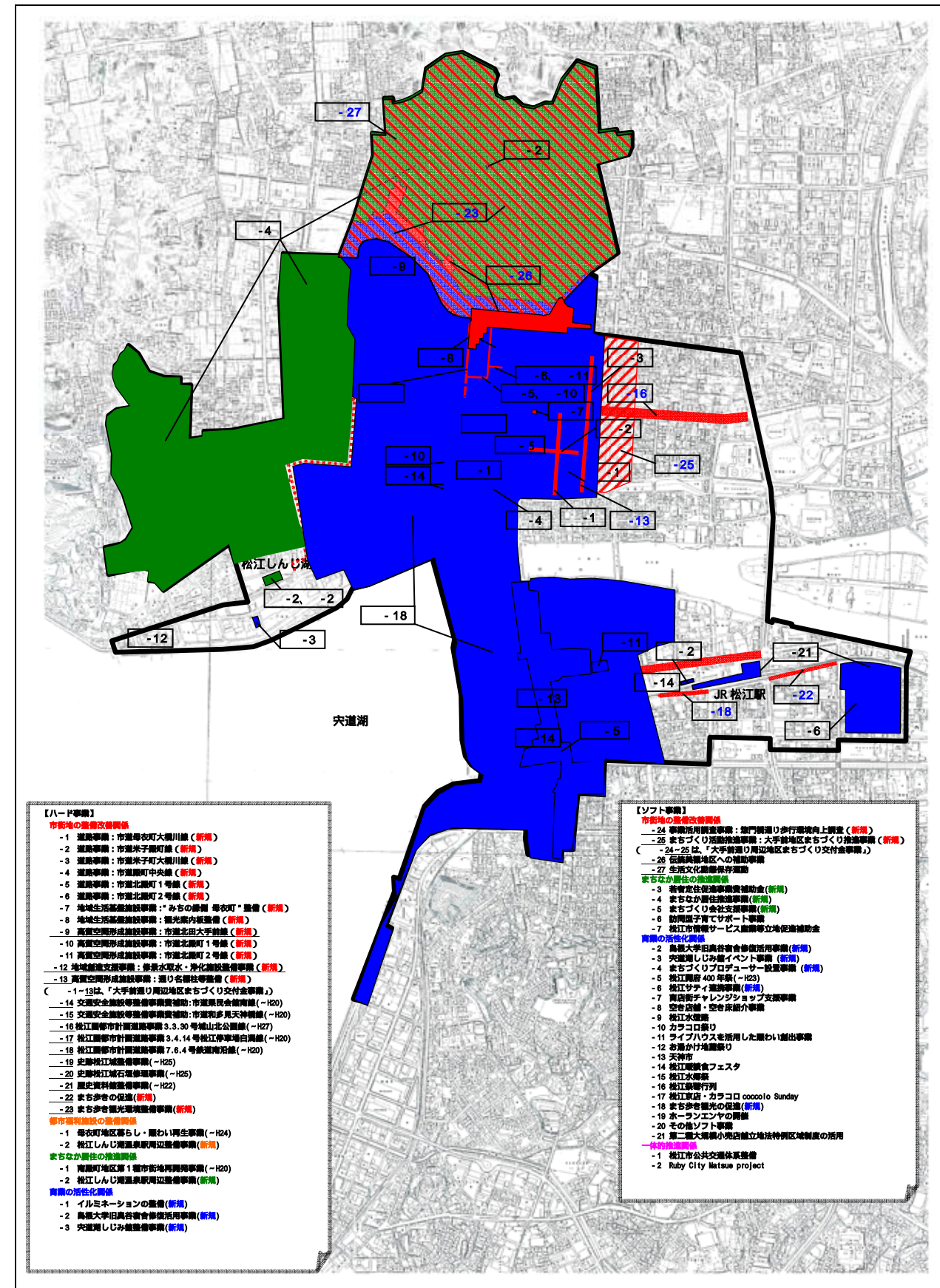
町1号線の道路改良 (脱色アスファルト舗装) L=260m、 W(平均)=3.8m ・市道北殿町2号線の道路改良 (脱色アスファルト舗装) L=60m、 W(平均)=3.6m 実施期間 H20年度～ H24年度	街地観光の拠点である歴史資料館の整備が進んでいる。 同館の周辺道路であるこれら路線の脱色アスファルト舗装を行うことで、観光客や地域住民が快適に散策できる歩行環境を整備するものであり、観光・交流、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。			
---	--	--	--	--

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名 地域創造支援事業 事業内容 修景水取水・浄化施設整備事業 実施期間 H21年度	松江市	居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区まちづくり交付金事業」を構成する地域創造支援事業。 【修景水取水・浄化施設整備事業】 観光客に「水の都松江」を効果的に印象付けるために、歴史資料館前の石積水路に修景水を流して鯉を放流することとし、これに必要な取水施設並びに浄化施設を整備する。	支援措置 まちづくり交付金 実施時期 H21年度	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
新規追加				

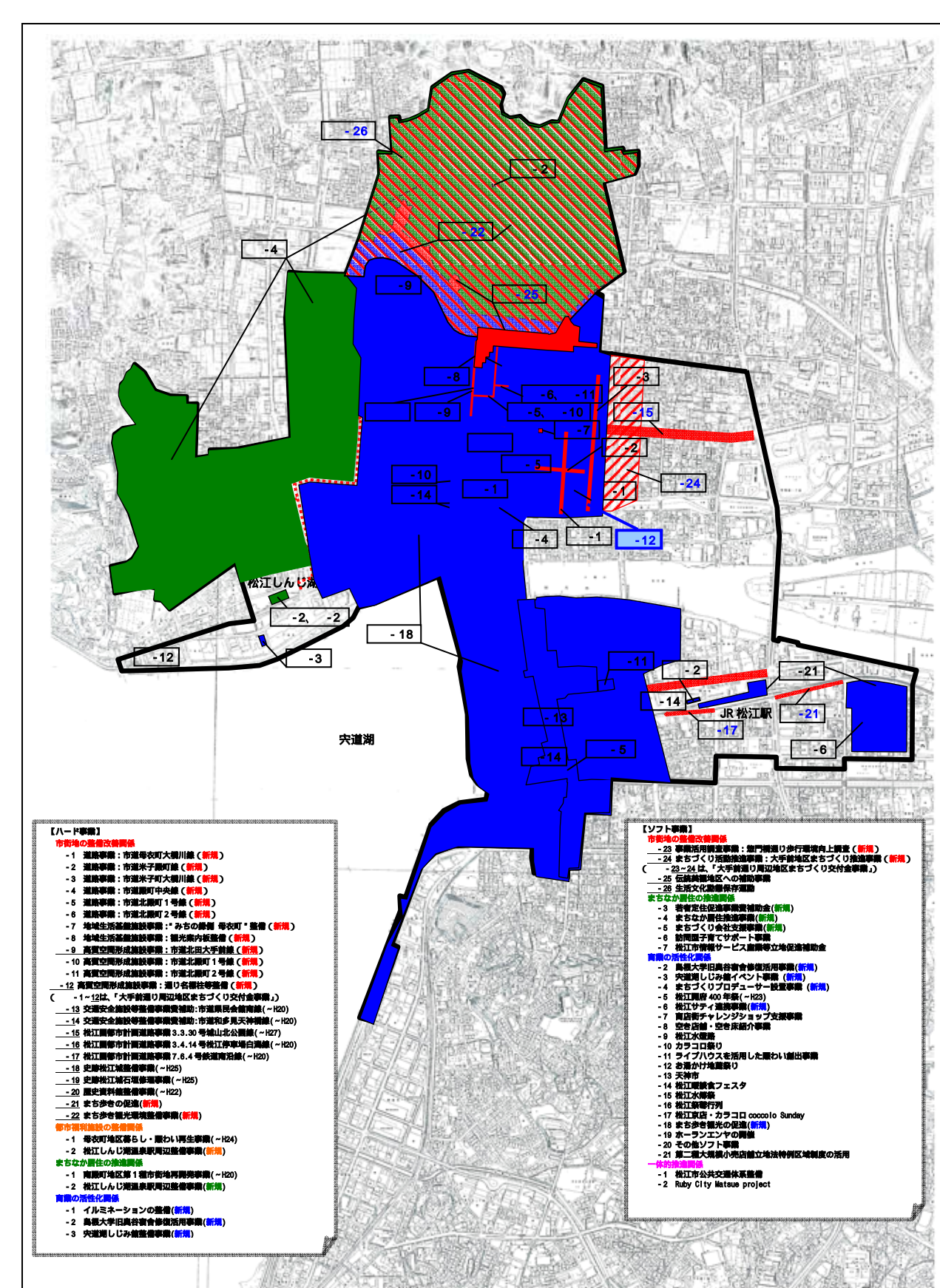
4 から 8 までに掲げる事業及び措置の実施箇所

図 32 事業実施箇所図



4 から 8 までに掲げる事業及び措置の実施箇所

図 32 事業実施箇所図



事業名一覧の変更箇所は下線（黒色）箇所。位置図は、変更後（左図）の旗揚げを青字（追加事業は青字/青枠）で記載。